

沢コースの鐘設置

博物館活動

投稿者：：

Posted on : 2022-10-31 7:00:00

博物館ボランティアの小笠原さんと[太陽の里の沢コース](#)で、落ちてしまっていたクマよけの鐘を新たにつける作業をしました。

どうして最初に枝をばきばき折っているのかと思ったら



鐘を下げる棒を固定するひもと幹の間に挟み込むことで、木が成長して太くなった時、ひもが木を痛めないですむんだそうです。



右のエゾマツと左のトドマツの間に



横木をわたします。



いよいよ鐘を取りつけ



調整して



完成！



沢コースの散策は落枝・道の崩れ・ヒグマなどの安全対策が必須ですが、通りがかったときはぜひ鳴らしてみてください。

落葉が進み、ちょっと寂しげな森の雰囲気になっていますが、足元には柄がずいぶん立派なキツネノチャブクロがあったり、ほんのり甘いフッキソウの実がなっています。



温水ため池の水も抜かれていました。いよいよ冬がはじまりますね。

